

事業名	大分類						
	小分類	区運営費補助事業					
事業開始年度		昭和 52 年度					
事業概要	事業の目的	区の自治組織の円滑な運営、意向の反映、及び市事務の周知連絡を図るため、予算の範囲内において補助金を交付する。					
	事業の対象 (誰を・何を・どこを)	市内85区へ区の運営のための補助金交付					
	実施内容と 事業費内訳	<p>区に対して補助額は、1世帯につき1,540円とし、会社等の寮生については、4人を1世帯とみなし770円を交付する。これを前期5月と後期10月に分けて振り込む。</p> <p>【その他の地区、区への補助金】平成24年度予算より                  商工観光課 163,000円 地区夏まつり補助金                  社会福祉課1656000円(24000円×69) 地域ふれあい塾                  コミュニティ推進協議会 2711000円 春・夏河川清掃ほか</p>					
	事業に係る 事務量	区補助金額調査(一般・外国人・独身寮世帯調査等)、区振込先調査、前年度決算資料調査、振込み手続き(前期・後期) 述べ 0.1 人数					
事業費 及び 財源内訳 (単位:千円)		平成20年度 (決算額)	平成21年度 (決算額)	平成22年度 (決算額)	平成23年度 (決算額)	平成24年度 (予算額)	平成25年度 (見込額)
	総事業費	36,103	36,476	33,585	31,639	30,750	30,750
	国庫補助金						
	県補助金						
	起債						
	その他						
	一般財源	36,103	36,476	33,585	31,639	30,750	30,750
「その他」財源の内訳							
近隣市町の状況等	沼津市2,250円(均等割)+360円(世帯割)×世帯数 清水町304,000円(均等割)+882円(世帯割)×世帯数 御殿場市50,000円(均等割)+600円(世帯割)×世帯数 小山町80,000円(均等割)+1,500円(世帯割)×世帯数+5,300円(班割)×班数 +清掃車代 10,000円						

近隣市町の状況等には、裾野市の事業に対する取り組みについての担当課の見解も記載してください。  
 記載しきれない場合は、適宜別紙としてください。  
 できるだけ事業内容を補足する資料を提出してください。